

6 地区別世帯数

1世帯当たりの人員はすべての地区で減少

一般世帯数を地区別にみると、中央地区が22,661世帯と最も多く、次いで広地区の19,985世帯、昭和地区の12,848世帯となっており、最も少ないのが下蒲刈地区の647世帯となっています。

平成22年と比べると、増加した地区は、広地区が5.8%増、郷原地区4.1%増、昭和地区0.7%増となっており、その他の地区は減少しています。

1世帯当たりの人員を地区別にみると、郷原地区の2.80人が最も多く、次いで昭和地区の2.52人、安浦地区の2.41人となっており、最も少ないのは豊浜地区の1.69人、次いで豊地区の1.90人となっています。平成22年と比べると、すべての地区で1世帯当たりの人員は減少しています。（表6-1）

表6-1 一般世帯数及び1世帯当たりの人員（地区別）

区分 地区名	一般世帯数		平成22年～27年の増減		1世帯当たりの人員（人）	
	平成27年	平成22年	増減数	増減率（%）	平成27年	平成22年
総数	97,184	98,426	△ 1,242	△ 1.3	2.24	2.33
中央	22,661	22,787	△ 126	△ 0.6	2.06	2.14
吉浦	4,470	4,650	△ 180	△ 3.9	2.29	2.35
警固屋	2,200	2,415	△ 215	△ 8.9	2.04	2.11
阿賀	6,824	6,977	△ 153	△ 2.2	2.19	2.28
広	19,985	18,888	1,097	5.8	2.27	2.38
仁方	2,637	2,761	△ 124	△ 4.5	2.36	2.46
宮原	3,392	3,731	△ 339	△ 9.1	2.08	2.10
天応	1,699	1,765	△ 66	△ 3.7	2.36	2.42
昭和	12,848	12,764	84	0.7	2.52	2.62
郷原	1,632	1,568	64	4.1	2.80	2.89
旧呉市	78,348	78,306	42	0.1	2.25	2.33
下蒲刈	647	694	△ 47	△ 6.8	2.16	2.36
川尻	3,529	3,739	△ 210	△ 5.6	2.34	2.42
音戸	5,199	5,475	△ 276	△ 5.0	2.20	2.29
倉橋	2,450	2,672	△ 222	△ 8.3	2.08	2.22
蒲刈	845	959	△ 114	△ 11.9	1.95	2.13
安浦	4,381	4,526	△ 145	△ 3.2	2.41	2.54
豊浜	811	911	△ 100	△ 11.0	1.69	1.81
豊	974	1,144	△ 170	△ 14.9	1.90	1.92
合併町計	18,836	20,120	△ 1,284	△ 6.4	2.21	2.31